

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名【社会福祉法人 一条協会】 事業所名【生活介護事業所 ごり工房】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし			20	8
床下浸水	0.5m 以下			
床上浸水	1.0m		2	
木造家屋の半数が全壊	2.0m			
木造家屋の殆どが全壊	3.0m			
2階建ての建物が水没	5.0m 以上			
3階建ての水没	10m以上			
合計			22	8

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

② 進入道路等の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

3. 準備状況（ ）

① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）**有**・無

電気	メタハラサークルライト 1 台 ポータブル発電機 1 台（ガソリン・オイル）
燃料	公用車ガソリン（平常時、ガソリンが半分を切らない様に補充）
ガス	
飲料水	ペットボトル 2L・・・20 甲 携帯用浄水器 1 台
生活用水	備蓄生活水 500L 用タンク・・・2 基

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他）有・**無**

主食	
副食	
特別食	

定期薬	
医薬品	

③ トイレの準備状況
特になし

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他）有・無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	有り（岩田地区共用）
MCA無線	
無線機	
安否確認システム	事業所内の職員緊急連絡網
その他	

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む）有・無
紙ベースで保管

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む）有・無

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

4. 避難場所

- ①かつら山団地集会所
- ②障害児入所施設わかふじ寮福祉避難施設

5. 福祉避難所の指定

- ・受けている
- ・受けていない

以上

記入担当者名：島村忠司